

胃がん検診の新しいオプション検査

# ピロリ菌検査のご案内

## ピロリ菌とは？

ヒトの胃の粘膜にすみつく細菌です。一度、ピロリ菌に感染すると、菌はそのまま胃の中に定着し、ほぼ一生持続します。

近年、**胃がんの発がん因子**として明らかになってきており、胃がんの原因の約95%がピロリ菌によるものといわれています。

ピロリ菌に感染していても無症状の場合もあるため、**胃がんのリスクを減らすため、検査を受けたことのない方に勧められている検査**です。

## 検査の対象（下記の要件をすべて満たす方）

- 40歳以上
- 過去に一度もピロリ菌検査を受けたことのない方
- 当日、胃がん検診を受ける方



## 検査方法

便の採取による検査（大腸がん検診とは別の検査キットです。）

※当日までに便が採取できなかった場合は検査できません。

## 検査料金

70歳未満：1,000円

70歳以上：300円

★希望される方は、調査票の胃がん検診の欄の「ピロリ菌検査」に✓をいれて、お申し込み願います。